

まちの話 題



あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。
問い合わせ 市広報秘書課 ☎43・8113



福津の新たな広告塔に ふくつ古墳馬車が運行開始



▲園児たちを乗せて馬車をひくオーロ君
テープカットの様子▶

世界文化遺産登録を目指している新原・奴山古墳群で、4月20日、ふくつ古墳馬車の運行を開始しました。

記念式典で原崎市長は「古墳群を人類共通の魅力ある地域の宝として後世に残すために、今後も尽くしていきたい。また、多くの観光客に訪れてもらえるように、走る広告塔として、今後は古墳群以外でも馬車を活用していきたい」と挨拶しました。光明幼稚園の園児たちも試乗し、馬車をひく大きな馬や馬車の速さに大興奮でした。

馬車は、ガイドの説明を聞きながら古墳群を1周約30分で巡る、大人10人乗りのもので、市がむなな乗馬クラブと連携し、運行しています。6月以降は土曜・日曜日に運行する予定で、7月までは予約のみの運行です。運行時間はむなな乗馬クラブにお問い合わせください。
問い合わせ ☎51・1292

のんびり津屋崎を楽しみました

津屋崎千軒よっちゃん祭

第20回津屋崎千軒よっちゃん祭が4月22日と23日に行われました。今回のテーマは「ちよっと寄って



▲たくさんのお客さんでにぎわうお店



▲30年ぶりに復活した子ども山笠

「アットホームな雰囲気のお祭りになりました。見どころの一つ、子ども山笠では、子どもたちが元気なかけ声をかけながら山をかいていました。また、この日にしか開かない名物店などもあり、お客さんが列を作って並ぶ姿も見られました。親子で訪れた寺嶋優子さん（宮司2区）は「子どもはゲームの店に喜んでいました。いろいろなお店を回りました」と楽しんでいました。

お気に入りの一膳が見つかるかも ふくつの鯛茶づけフェアがスタート



▲抽選会の景品は市の特産品でした

協賛店舗がオリジナルの鯛茶づけを提供する「ふくつの鯛茶づけフェア」が5月13日から始まり、オープニングイベントをイオンモール福津で開催しました。抽選会などの催しのほか、秋の「九州食の収穫祭」福津」などのイベント情報も紹介。約800人の来場者でにぎわいました。今年もテレビやラジオで取り上げられて人気沸騰中です。フェアは7月2日（日）までです。

新しいテレビで楽しい時間を

マスケットグループが福岡サンテラスにテレビを贈呈



▲サンテラス小峰会長(左)とマスケットグループ都地さん(右)

市民団体マスケットグループが5月1日、福岡サンテラスにテレビ2台を贈呈しました。マスケットグループは、アルミ缶収集やフリーマーケットの収益金で図書や寄贈などの活動を行ってきました。テレビを見るのが大好きというサンテラスの鳥飼哲雄さんは「新しいテレビは画面がきれい」と喜んでいました。

日頃の練習の成果です 兄弟で水球全国大会に出場



▲優勝トロフィーを持つ知大さん(中央)と大和さん(左)

水球の全国大会、ジュニアオリンピックカップ春季水球大会に出場した福岡中学校2年生の永岡大和さんと福岡南小学校6年生の永岡知大さん兄弟が4月24日、市長に報告に訪れました。知大さんが所属するチーム「福岡BRAVES」は2連覇を達成し、知大さんは「練習はきつけれど、優勝できてうれしかった。水球を続けて、日本代表に入りたい」と笑顔で語ってくれました。

常に生活者の目線で

行政相談員の入江さんに感謝状



▲感謝状を受け取った入江さん

市の行政相談員の入江暁子さんに、総務大臣からの感謝状が原崎市長から手渡されました。行政相談員は、公平・中立な立場で意見を聞き、解決のために行政へ働きかける、相談者と行政との橋渡し役です。今年で活動26年目の入江さん。「常に生活者目線で丁寧な話を聞くことを意識しています」と語ってくれました。